







参加者も増え、サボテンを作物として日本や東アジアで普及させることも絵空事でなく現実味が高まり嬉しく思います。

当研究室は引き続き取りまとめ機能も担いますが、大学のメインの役割は研究ですので、本文を忘れぬよう頑張ります！